



2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年8月10日

上場会社名 株式会社ジオホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 2681 URL <https://www.geonet.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 遠藤 結蔵
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理財務部GM (氏名) 梶田 義章 TEL 052-350-5711
 四半期報告書提出予定日 2022年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	81,377	7.0	4,027	248.4	4,729	252.5	3,034	476.6
2022年3月期第1四半期	76,088	△8.2	1,155	△67.5	1,341	△63.1	526	△78.0

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 3,136百万円 (567.0%) 2022年3月期第1四半期 470百万円 (△80.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	71.56	71.44
2022年3月期第1四半期	12.41	12.39

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	177,145	79,821	44.9
2022年3月期	174,375	77,193	44.1

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 79,460百万円 2022年3月期 76,832百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	12.00	—	12.00	24.00
2023年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期（予想）	—	12.00	—	12.00	24.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	350,000	4.5	7,000	△14.4	7,600	△21.3	3,800	△36.5	89.61

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期1Q	42,405,952株	2022年3月期	42,405,952株
② 期末自己株式数	2023年3月期1Q	一株	2022年3月期	一株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期1Q	42,405,952株	2022年3月期1Q	42,405,952株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

連結業績(2022年4月1日～2022年6月30日)

当第1四半期連結累計期間におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響が徐々に緩和され、経済活動の正常化が進みましたが、ロシアによるウクライナ侵攻など国際情勢の緊迫化に加え、原材料価格の上昇や供給面での制約、金融資本市場の変動等により、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

このような状況のもとで、当社グループにおきましては、感染再拡大防止に向けて、引き続き従業員のマスク着用、アルコール消毒、こまめな換気を実施し、お客様・従業員の安全に十分に配慮しながら商品・サービスの提供を行い、「豊かで楽しい日常の暮らしを提供する」ことを目指し、様々な取り組みを続けております。

2nd STREETの主力であるリユース系リユース商材の動向といたしましては、新型コロナウイルス感染症拡大対策であるまん延防止等重点措置が3月下旬に全面解除となった事により、客数・客単価ともに上昇してきた中で実施した「ゴールデンウィークセール」が、リユース衣料品を中心に売上増加に貢献しました。また、セール終了後も好調に推移しリユース系リユース商材全体の売上は増加いたしました。

GEOの主力であるメディア系リユース商材の動向といたしましては、リユースゲーム機器本体・リユースゲームソフトともに売上は減少しました。一方、スマートフォン等のリユース通信機器につきましては、2021年10月1日以降発売の端末SIMロック販売の原則禁止により市場の活性化が継続しており、スマートフォンの販売に好影響としてあらわれ、メディア系リユース商材全体の売上は増加いたしました。

新品商材の動向といたしましては、家庭用ゲーム機「PlayStation 5」本体の供給不足が継続しており、新作タイトルのラインナップも少なく売上は減少いたしました。

レンタル商材の動向といたしましては、配信サービスの普及とレンタル市場の縮小に伴い、売上は減少いたしました。

また、外国為替相場の大幅な円安進行により、為替差益482百万円を計上いたしました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高81,377百万円(前年同期比7.0%増)、営業利益4,027百万円(前年同期比248.4%増)、経常利益4,729百万円(前年同期比252.5%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益3,034百万円(前年同期比476.6%増)となりました。

なお、当第1四半期連結累計期間における当社グループの店舗数の状況は以下のとおりとなりました。

()内は、前連結会計年度末との増減数であります。

	直営店		F C店・代理店			合計	
	出店数	退店数	出店数	退店数			
ゲオグループ店舗数	1,773	19	11	190	0	3	1,963 (+5)
GEO	971	0	1	136	0	3	1,107 (△4)
2nd STREET (国内)	713	10	7	54	0	0	767 (+3)
2nd STREET (米国)	13	3	0	0	0	0	13 (+3)
2nd STREET (マレーシア)	9	1	0	0	0	0	9 (+1)
2nd STREET (台湾)	10	2	0	0	0	0	10 (+2)
OKURA TOKYO (お蔵)	20	1	0	0	0	0	20 (+1)
LuckRack	20	2	1	0	0	0	20 (+1)
その他	17	0	2	0	0	0	17 (△2)

(注) 1. 屋号毎の店舗数をカウントしています。

2. GEOは家庭用ゲーム・携帯電話・スマートフォンの買取販売、DVDレンタル等を行う店舗(屋号: GEO、GEO mobile)をカウントしています。

3. 2nd STREETは衣料品や家電製品等の買取販売を行う店舗(屋号: 2nd STREET、Super 2nd STREET、2nd OUTDOOR、JUMBLE STORE等)をカウントしています。

4. 前連結会計年度まで表示しておりました2nd STREET(海外)は国別表示に変更しています。

5. 前連結会計年度まで表示しておりましたウェアハウスはその他に含めることに変更しています。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は120,630百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,660百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が503百万円、売掛金が631百万円減少した一方、商品が3,634百万円増加したことによるものであります。固定資産は56,514百万円となり、前連結会計年度末に比べ109百万円増加いたしました。これは主に投資その他の資産のその他が630百万円減少した一方、建物及び構築物(純額)が443百万円、無形固定資産が249百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、177,145百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,770百万円増加いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は37,620百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,563百万円増加いたしました。これは主に買掛金が1,673百万円、流動負債のその他が2,772百万円減少した一方、短期借入金が6,000百万円増加したことによるものであります。固定負債は59,703百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,421百万円減少いたしました。これは主に長期借入金が1,478百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、97,324百万円となり、前連結会計年度末に比べ142百万円増加いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は79,821百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,627百万円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益3,034百万円及び剰余金の配当508百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は44.9%(前連結会計年度末は44.1%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2022年5月13日に公表いたしました通期業績予想からの変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	45,604	45,100
売掛金	9,962	9,330
商品	51,438	55,073
その他	11,014	11,214
貸倒引当金	△50	△88
流動資産合計	117,970	120,630
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	13,646	14,090
その他(純額)	13,475	13,382
有形固定資産合計	27,121	27,473
無形固定資産	2,821	3,071
投資その他の資産		
敷金及び保証金	17,366	17,512
その他	10,009	9,378
貸倒引当金	△914	△921
投資その他の資産合計	26,461	25,969
固定資産合計	56,405	56,514
資産合計	174,375	177,145
負債の部		
流動負債		
買掛金	14,123	12,449
短期借入金	-	6,000
1年内返済予定の長期借入金	5,893	5,903
その他	16,040	13,268
流動負債合計	36,057	37,620
固定負債		
長期借入金	52,050	50,571
資産除去債務	6,871	6,907
その他	2,203	2,223
固定負債合計	61,124	59,703
負債合計	97,181	97,324
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,975	8,975
資本剰余金	3,388	3,388
利益剰余金	64,523	67,049
株主資本合計	76,887	79,413
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△10	0
繰延ヘッジ損益	△0	△0
為替換算調整勘定	△44	46
その他の包括利益累計額合計	△55	47
新株予約権	361	361
純資産合計	77,193	79,821
負債純資産合計	174,375	177,145

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
売上高	76,088	81,377
売上原価	45,076	47,182
売上総利益	31,011	34,194
販売費及び一般管理費	29,855	30,167
営業利益	1,155	4,027
営業外収益		
為替差益	-	482
不動産賃貸料	168	175
その他	223	256
営業外収益合計	391	915
営業外費用		
支払利息	52	57
不動産賃貸費用	83	67
その他	69	87
営業外費用合計	205	212
経常利益	1,341	4,729
特別損失		
減損損失	84	11
特別損失合計	84	11
税金等調整前四半期純利益	1,257	4,718
法人税、住民税及び事業税	243	1,092
法人税等調整額	488	591
法人税等合計	731	1,683
四半期純利益	526	3,034
親会社株主に帰属する四半期純利益	526	3,034

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益	526	3,034
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△48	11
繰延ヘッジ損益	0	0
為替換算調整勘定	△7	90
その他の包括利益合計	△55	102
四半期包括利益	470	3,136
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	470	3,136

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自2021年4月1日 至2021年6月30日)及び当第1四半期連結累計期間(自2022年4月1日 至2022年6月30日)

当社グループは小売サービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。